

2019年4月11日

各位

国際言語平和研究所
法人部施設管財課

教室・研究室用 Wi-Fi アクセスポイント整備と「eduroam」開始について

1. 教室・研究室用 Wi-Fi アクセスポイント整備について

国際言語平和研究所では、学内の研究環境整備の一環として科研費（間接経費）により、Wi-Fi アクセスポイントを、PC 教室（641, 642, 651, 652, 各 CALL 教室）とサテライト教室を除く全教室及び、6, 9, 10, 12 号館の研究室フロアに設置いたしました。

これにより、「学内 LAN 利用申請書」でご登録いただいている無線 LAN 機器が、教室・研究室を問わず利用できるようになりました。

2. 国際学術無線 LAN ローミング基盤「eduroam」開始について

併せて、上記 Wi-Fi アクセスポイントにて、国際学術無線 LAN ローミング基盤「eduroam」の運用を、5 月中旬より開始いたします。

本学のメールアドレス (xxxx@kufs.ac.jp) とパスワードによる認証で、学内のみならず、参加している多くの教育研究機関にて、Wi-Fi を利用できるサービスです。

利用にあたって申請は不要ですので、ご所有の PC・タブレット・スマートフォンなど、制限なくお使いいただけます。

なお、教職員以外に学生も利用できますので、授業等でご活用ください。

eduroam に関する詳細は、裏面及び、国立情報学研究所「eduroam JP」の HP（https://www.eduroam.jp/for_users/）をご確認ください。



※eduroam ロゴマーク

Wi-Fi 及び eduroam に関する問い合わせ先

法人部施設管財課 情報システム推進担当（内線 6211）

以上

国際学術無線LANローミング基盤「eduroam」

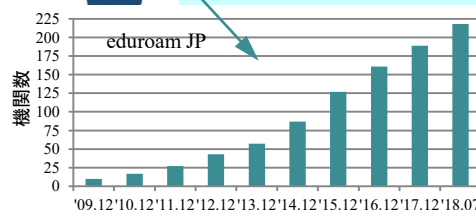
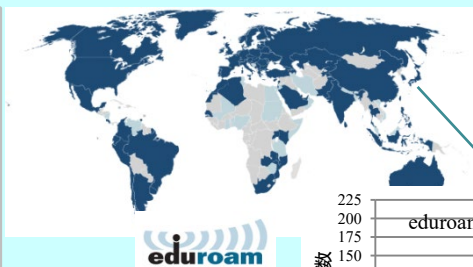
<https://www.eduroam.jp/>



eduroam (エデュローム) は、欧州のGÉANT(旧ITERENA)で開発された学術無線LANローミング基盤です。世界101か国・地域で、キャンパス無線LANのデファクト・スタンダードになっています。

eduroamは2006年に国立情報学研究所の全国大学共同電子認証基盤構築事業の一環として日本に導入され、「eduroam JP」の名称でNIIが国内における運用とサポート、および技術開発などを行っています。

2019年3月時点で、国内250機関がeduroam JPに参加しています。新時代の教育・研究をサポートする情報インフラの一つとして、多くの機関の参加をお待ちしています。



eduroamで何ができるの？

■ 自機関はもちろん、国内外の訪問先機関の無線LANが利用できます

- ✓ 自機関の教職員・学生に、訪問先での無線LAN利用手段を提供し、教育・研究を強力にサポート。
- ✓ 認証連携により、所属機関で発行されたIDがそのまま使えます。
- ✓ 接続設定が共通なので、訪問先ごとに設定を変更する必要がありません(共通ESSID: eduroam)。

■ ユーザ認証および通信内容の高いセキュリティが確保できます

- ✓ 802.1X方式による安全なユーザ認証を利用しており、偽基地局の対策が可能です。
- ✓ WPA2/AESによる強力な暗号通信による、安全なキャンパス無線LANインフラを構築可能。

■ 様々な端末が使えます

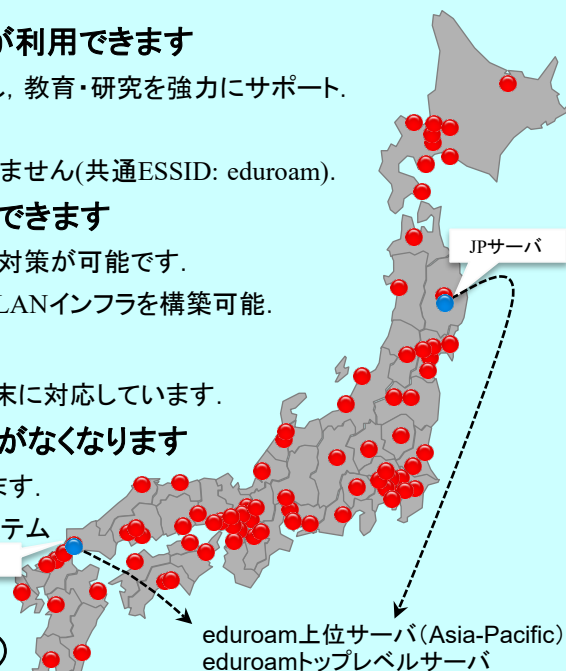
- ✓ WindowsやMacはもちろんのこと、iPhoneやAndroidなど様々な端末に対応しています。

■ 訪問者のためのネットワーク環境を毎回準備する必要がなくなります

- ✓ 学会等で訪問者が来るたびに基地局を設置・変更しなくても済みます。
- ✓ eduroam用のネットワークを分離しておくことで、訪問者が学内システムに不正にアクセスすることを防止できます。
- ✓ SINET接続機関はeduroam用回線の割り当てが受けられます。

■ 学術認証フェデレーションとも連携できます(オプション)

- ✓ NIIが運用している「学術認証フェデレーション(学認)」に機関が参加することにより、RADIUSサーバを用意しなくとも、機関のアカウントを用いてeduroam用アカウントの発行が可能です。



どこで使えるの？

- ✓ 参加機関のアクセスポイントが利用できます。
- ✓ 関東地区の貸会議室、カフェ等の公衆無線LANのアクセスポイント(約130か所)でも利用できます。
- ✓ GÉANTのウェブサイトに参加国・機関リストやマップがあります。 <https://www.eduroam.org/>

どうすれば利用できるの？

- ✓ 機関で認証サーバ(RADIUS)や基地局を用意してeduroam JPのRADIUSサーバ網に接続します(要参加申請、無償)。
- ✓ 機関の認証サーバが不要な代理認証システム(アカウントサービス)も提供されています。
- ✓ 利用者は、自分の所属機関でIDが取得できます。